

全国の小規模・先進自治体が環境・エネルギー・地域経済について議論！  
1月21日に「持続可能な発展を目指す自治体会議」を開催します

持続可能なまちづくりを研究・開発する（一社）クラブヴォーバン（事務所：東京都港区、代表：村上敦・早田宏徳）と環境・エネルギーなどの分野で先進的な取組を行う全国の5自治体で構成する「持続可能な発展を目指す自治体会議（以下、「持続自治体会議」）」が1月21日（木）に会議（第3回）を開催します。

■第3回会議の見どころ・聞きどころ■

- ・省エネ・再エネ導入の検討が義務化された長野県では地域に何が起きているか？  
（長野県環境部環境エネルギー課企画幹 兼 企画振興部総合政策課企画幹 田中信一郎 氏）
- ・再エネを活用した地域づくり、地域経済に好循環をもたらすには？  
（東京大学先端科学技術研究センター特任研究員 谷口信雄氏）
- ・人口減少、財政難、超高齢化社会において人口減少地域・小規模自治体での交通をどうするか？  
（ドイツ在住ジャーナリスト 村上敦氏）

【会議概要】

- 名称 持続可能な発展を目指す自治体会議（第3回）
- 日程 2016年1月21日（木）
- テーマ ①特別講座（13:00～14:20）  
省エネ建築の推進と地方創生、  
都市再生特措法による地域機能の線引きとコンパクトシティ化  
②本会議（15:00～18:30）  
長野県地球温暖化防止条例による省エネ・再エネ検討制度の経過、  
地域経済好循環につながる再エネ事業、  
人口減少・小規模自治体の交通戦略、  
地域の取組事例紹介（鳥取県北栄町）
- 場所 クラブヴォーバン事務所 会議室  
（東京都港区新橋 2-5-6 大村ビル8階）

【出席者】

- 自治体  
北海道 下川町・ニセコ町、岩手県 二戸市・葛巻町、鳥取県 北栄町
- 講師  
村上敦（ドイツ在住ジャーナリスト）・田中信一郎（長野県環境部環境エネルギー課企画幹）、谷口信雄（東京大学先端科学技術研究センター特任研究員）ほか

<本件に関するお問合せ・取材のお申込はこちら>  
クラブヴォーバン事務局（担当：伊藤）  
TEL：03-6205-4493 Mail：ito-a@club-vauban.net



### 持続可能な発展を目指す自治体会議とは・・・

持続自治体会議は、環境・エネルギー・地域経済などの分野で先進的な取組を行う全国の自治体とエネルギー・建築・都市計画などの専門家が協力し、持続可能なまちづくりに向けた具体策を議論する会議で、2015年2月に設立されました。

#### 【設立の背景】

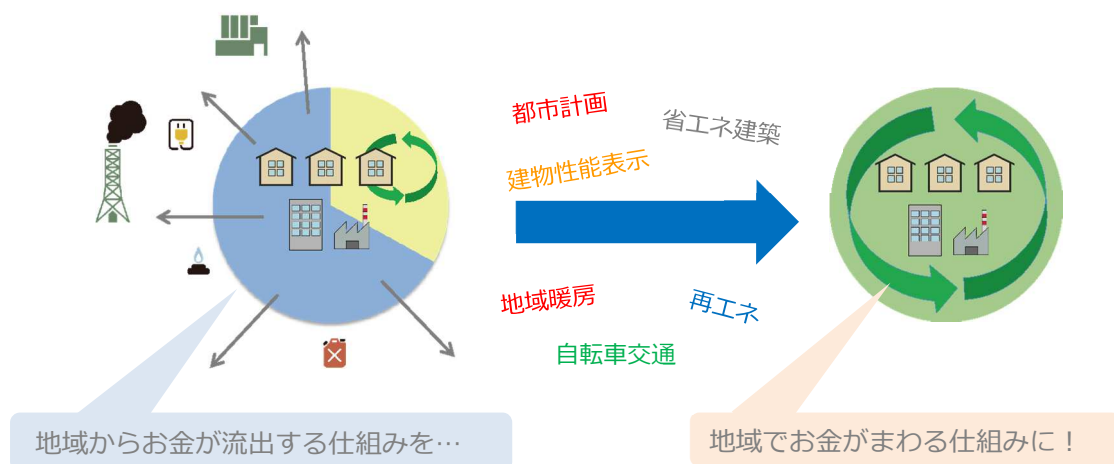
日本は今後急速に人口減少が進み、地域経済が崩壊し、半数以上の自治体が消滅の危機を迎えると考えられます（国土交通省「国土の長期展望」）。これまでのような右肩上がりの人口増・経済成長を前提としたまちづくりでは地域の暮らしを維持することが難しくなるため、従来とは違った考え方でまちづくりが求められています。

#### 【私たちの目指すまちづくり】

新しいまちづくりのポイントは“地域内の経済循環”。

- ①域外にできるだけお金を流出させないこと
- ②地域に還元できる形で価値を生み出し、流入するお金を最大化すること
- ③地域内で経済を循環させること

エネルギー、交通、都市計画、通信など様々な分野でこの3つを満たす仕組みづくりを行い、住民の豊かな暮らしを支えるまちづくりの実現を目指しています。



#### 【一般社団法人 クラブヴォーバンについて】

- 設立 2009年7月
- 代表者 村上敦・早田宏徳
- 所在地 〒105-0004 東京都港区新橋2-5-6 大村ビル8階
- 団体概要 地球温暖化防止の切り札となる低炭素型の持続可能なコミュニティづくりを目指し、エネルギー・建築・都市計画などの専門家が集まる団体。  
日本国内のみならず、ドイツをはじめとした海外の環境先進国にもネットワークを持ち、各専門分野の最先端の情報やノウハウ提供などを行っています。
- 連絡先 TEL：03-6205-4493 / FAX：03-5157-3178
- URL <http://www.club-vauban.net>

<本件に関するお問合せ・取材のお申込はこちら>

クラブヴォーバン事務局（担当：伊藤）

TEL：03-6205-4493 Mail：ito-a@club-vauban.net

## 参考

## ■これまでの取組


## 【会議の開催】

2015年2月・10月に東京で実施。専門家によるレクチャーと会員自治体の取組紹介・情報交換を行っています。



## ＜これまでのレクチャー＞

- ・エネルギーの高効率化・地域暖房とコジェネ（クラブヴォーバン代表・環境ジャーナリスト 村上敦）
- ・空き家対策・中古住宅流通の活性化・不動産の資産価値の維持（不動産コンサルタント 長嶋修）
- ・再生可能エネルギーによる経済価値の創造（立命館大学経営学部教授 ラウパッハ・スミヤ ヨーク）
- ・エネルギーシフトによる地方創生（（一社）日本エネルギーパス協会代表理事 今泉太爾）等


 具体的な取組につながった例

## 古い冷蔵庫の取替プロジェクト

## ＜概要・趣旨＞

省エネ技術の進化で、冷蔵庫の燃費は10年前と比べて1/2～1/3程度になっています。各家庭の古い冷蔵庫を地域の事業者最新の省エネ式のものに交換すると、交換によって地域に仕事生まれ、省エネによって光熱費＝地域外に逃げていくお金が削減でき、地域経済の活性化につながります。

省エネ＝エネルギーコストの削減に投資することで地域経済が豊かになる、ということを感じられる方法のひとつです。

## 北栄町

2015年10月に「古い冷蔵庫を探せ！」コンテスト実施。応募は40件あり、1等の1979年製の冷蔵庫が最新型の冷蔵庫に交換されました。

## 下川町

2015年春から町内15世帯で古い冷蔵庫の燃費を計測。古い冷蔵庫を省エネ型冷蔵庫に交換した際の省エネ分でメリットを受ける仕組みづくりを検討中。

## 【会員自治体の視察】

2015年10月に下川町視察を実施。地域の価値創出・経済循環について、現地を見てディスカッションを行いました。



## ＜概要＞

地域資源の森林を活用した木材加工、木質バイオマスを中心としたエネルギー自給、地域熱供給、集住化や産業創出による集落再生等について現場を見てディスカッションを実施しました。

## ＜視察箇所＞

- ・木材加工工場（森林組合北町工場）
- ・木質バイオマス燃料製造施設
- ・一の橋バイオビレッジ 等

＜本件に関するお問合せ・取材のお申込はこちら＞

クラブヴォーバン事務局（担当：伊藤）

TEL：03-6205-4493 Mail：ito-a@club-vauban.net